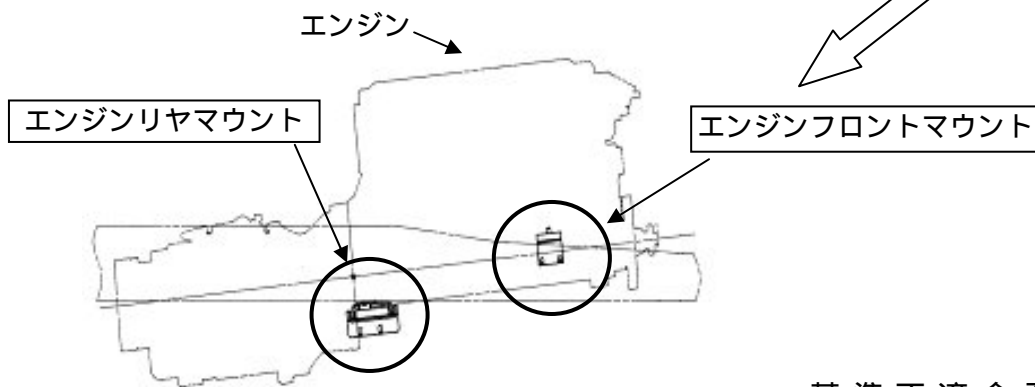
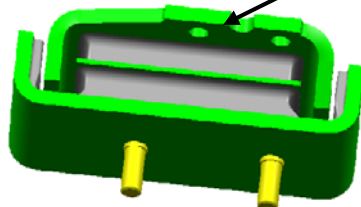


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所



エンジンを支持しているエンジンリヤマウントにおいて、防振ゴム部の強度が不足しているため、発進加速時のエンジン回転方向の揺動の繰返しにより、当該マウントのゴム部に亀裂が発生し、破断することがある。

そのため、そのまま使用を続けると、エンジンフロントマウントも損傷し、最悪の場合、変速機操作力伝達機構の原動機側支持部が外れて、変速操作が出来なくなるおそれがある。

改善措置の内容	全車両、エンジンリヤマウントを対策品と交換する。また、エンジンフロントマウントを新品と交換する。
---------	--

注：□は、交換部品を示します。

識別：作業完了車には、左後部エンジン点検リッド裏上方の見やすい位置に「HB-34」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。